

農地利用最適化推進委員の推薦・応募に関する情報（令和6年3月28日時点）

2. 法人・団体による推薦

被推薦者（推薦を受けた者）						推薦者（推薦した者）							
番号	氏名	年齢(歳)	性別	職業	主な経歴	農業経営の状況	法人、団体等の名称及び代表者氏名	目的	構成員の数(人)	構成員たる資格	推薦の理由	推薦する区域	農業委員会委員への推薦の有無
1	西條 勲	45	男	農業	平成10年3月 河南高等学校農業科卒業 平成10年5月～平成21年12月31日 株式会社鈴勇商店 社員 平成23年1月1日 就農 平成24年5月21日 認定農業者認定 平成28年4月1日 JAいしのまき桃生稲作部会（幹事） 平成30年4月1日 桃生町農作業受委託者協議会（幹事） 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員 令和元年2月1日 石巻市認定農業者連絡協議会（役員）	水稲、露地野菜	有限会社 サンダーファーム牛田 代表取締役 西條 健一	1. 農産物の生産、加工、販売に関する事業 2. 農作業の受託及び請負耕作に関する事業 3. 農業土木工事に関する事業 4. 前各号に付帯する一切の事業	7	定款に準ずる	農産物の生産や農作業の受託に精力的に取り組んでおり、農業に関する識見を有しています。農作業の受託や請負耕作を行っていることから担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献できると考えます。 また、農地利用最適化推進委員を2期務め、経験も豊富なので今回強く推薦します。	桃生2区	無
2	佐々木勝行	41	男	農業	平成13年3月 宮城県立農業高校卒業 平成13年4月～平成25年7月 (株)興立産業 平成26年3月 就農 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員 令和2年4月 認定農業者に認定	水稲、露地野菜	株式会社ゆいっこ 代表取締役 奥山 浩	農畜産物及び水産物の生産・販売や農畜産物及び水産物を原材料とする食料品の製造・販売、農作業受託などの事業を行う。	3	定款に準ずる	平成26年に新規就農し、今や北上地区の若手リーダーとして、地元の農家を牽引。 ほ場整備事業の換地委員会や転作会議等にも必ず参加している頼りになる人物である。	河北5区	無
3	阿部 正展	52	男	農業	平成4年3月 宮城県農業短期大学農業科卒業 平成4年4月1日～平成29年3月31日 宮城県農業共済組合 平成29年4月1日 就農 平成30年3月20日 認定農業者 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員	水稲、露地野菜	有限会社高須賀農産 代表取締役 細川 公	1. 農産物の生産加工、販売に関する事業 2. 農作業の受託及び託及び請負耕作に関する事業 3. 前各号に付帯する一切の事業	10	定款に準ずる	平成29年4月に就農し専業農家であることから認定農業者として活躍中であり、地域農業の著しい担い手として活動する人材である。 また、実際の農地集積については、農地中間管理機構が中心となり、農業委員、認定農業者などと連携を図り進めていかなければと考えている。 このことから、農地利用最適化推進委員として推薦いたします。	桃生2区	無

被推薦者（推薦を受けた者）							推薦者（推薦した者）						
番号	氏名	年齢(歳)	性別	職業	主な経歴	農業経営の状況	法人、団体等の名称及び代表者氏名	目的	構成員の数(人)	構成員たる資格	推薦の理由	推薦する区域	農業委員会への推薦の有無
4	山口 修一	73	男	農業	昭和44年3月 河南高等学校卒業 昭和44年4月 就農 昭和46年9月1日～平成20年3月31日 JA全農くみあい飼料(株) 平成27年7月1日～令和元年6月31日 北方土地改良区理事(1期4年) 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員	水稲	二俣地域保全会 代表 梶原 敏彦	農用地・水路農道等の地域資源及び農村環境保全	360	二俣地区保全会広域協定に参加する者(団体)	令和元年6月まで石巻市北方土地改良区理事を歴任し、平成30年7月から石巻市農地利用最適化推進委員として2期6年活動している。さらに地区内の農地状況も十分に把握しており、農地等の利用の最適化を推進するためには適任者と認め、ここに推薦するものです。	河北3区	無
5	首藤 勝博	62	男	農業	昭和55年3月 小牛田農林高校卒業 昭和55年4月1日～平成元年8月20日 トッパン段ボール株式会社 平成元年8月21日～平成21年9月20日 高橋屋根工業株式会社 平成23年7月5日～令和1年7月4日 石巻市北方土地改良区総代 平成18年11月28日～ 認定農業者 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員	水稲	本地自治会 畠山 敏	本会は住民相互の融和と親睦を深め、環境の整備と福祉の増進をはかり健康で快適な地域社会の建設を行う。	85世帯(約230人)	本地行政区内の住民	温厚で誠実な方で、地域の方々の信頼も厚く、国勢調査員、北方土地改良区総代・JA受検組合長など地域に貢献している。 また、認定農業者として、農業経営の改善に積極的に取り組みながら「効率的かつ安定的な農業経営」の目標達成に日々努力している姿は地域の模範である。	河北2区	無
6	中村 和徳	64	男	農業	昭和53年3月 河南高等学校卒業 昭和53年3月15日～昭和56年3月15日 航空自衛隊 昭和53年4月1日～昭和60年7月7日 向陽電子株式会社 昭和63年10月31日～平成30年4月1日 石菱コンクリート株式会社 平成27年2月6日～ 農事組合法人たてファーム・和 理事	水稲	農事組合法人 たてファーム・和 代表理事組合長 伊藤 重一	農業生産と活力ある地域づくりを目指します	12人	定款に準ずる	地域では、消防団の分団長を経て、圃場整備場やふるさと保全会の役員を担い、地域のリーダーとして活躍しております。 また、平成27年に設立した「農事組合法人たてファーム・和」の役員となり、地域の後継者の一人として、組合の運営を担っております。 今後の課題とも言える高齢化や後継者問題などに関しては、多くの仲間とその課題に取り組み、農地集積や担い手育成など、地域に大きく貢献される人材です。	河南4区	無
7	西條 健一	49	男	農業	平成5年3月 宮城県立米谷工業高等学校電気科卒業 平成5年4月～平成27年8月22日 アルプス電気株式会社蒲谷工場 社員 平成27年9月～ 有限会社サンダーファーム牛田 入社 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員 令和2年6月 いしのまき農協 理事就任 令和4年5月25日～ 有限会社サンダーファーム牛田 取締役就任 令和5年5月20日～ 有限会社サンダーファーム牛田 代表取締役就任	水稲、露地野菜	有限会社高須賀農産 代表取締役 細川 公	1. 農産物の生産加工、販売に関する事業 2. 農作業の受託及び託及び請負耕作に関する事業 3. 前各号に付帯する一切の事業	10	定款に準ずる	農産物の生産、加工や農作業の受託に精力的に取り組んでおり、農業に関する識見を有している。農作業の受託や請負耕作をおこなっていることから担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献できると考えます。 また、農地利用最適化推進委員を2期務め、経験も豊富なので今回強く推薦します。	桃生1区	無

被推薦者（推薦を受けた者）							推薦者（推薦した者）						
番号	氏名	年齢(歳)	性別	職業	主な経歴	農業経営の状況	法人、団体等の名称及び代表者氏名	目的	構成員の数(人)	構成員たる資格	推薦の理由	推薦する区域	農業委員会委員への推薦の有無
8	榑田 有司	53	男	農業	平成2年3月 宮城県飯野川高等学校卒業 平成2年4月1日～平成4年3月1日 志波彦神社職養成所 平成4年4月1日～平成7年3月1日 金蛇神社 奉職 平成7年4月 就農 平成24年4月4日～平成30年3月 檜崎東表地区会長 平成25年4月～ 実行組合支部長 平成29年5月16日～ 認定農業者 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員	水稻	有限会社 サンダーファーム牛田 代表取締役 西條 健一	1. 農産物の生産、加工、販売に関する事業 2. 農作業の受託及び請負耕作に関する事業 3. 農業土木工事に関する事業 4. 前各号に付帯する一切の事業	7	定款に準ずる	高校卒業後、神職の傍ら農業を兼業し地元地域貢献するとともに地域の住民とも積極的に交流を行っており頼られる存在となっています。 農作業の受託や請負耕作を行っていることから担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献できると考えます。 また、農地利用最適化推進委員を2期務め、経験も豊富なので今回強く推薦します。	桃生1区	無
9	渡邊 孝彦	66	男	農業	昭和53年3月 宮城県農業短期大学卒業 昭和54年4月～平成18年12月 河南町農協（現いしのまき農協）勤務 平成19年1月～ 箕入営農組合事務局 平成19年1月～ 認定農業者 平成25年4月～平成30年3月 名取土地改良区 令和元年4月～令和5年3月 北上川沿岸土地改良区 平成30年7月～ 石巻市農地利用最適化推進委員	水稻 肉用牛繁殖	箕入営農組合 組合長千田 直行	農作業受託、共同化を通し効率的農業経営改善と地域農業の担い手として法人化を目指す	42	規約のとおり	渡邊さんは農業短大卒業後、家業の農業に従事され、水稻部門のほかに和牛の繁殖に取り組みながら長年JAいしのまきの前身である河南町農業協同組合の営農指導部に勤務され、稲作・畜産部門の経営指導、青色申告の推進指導に取り組み、現在も相談員として活躍されています。JA退職後は震災被災地である仙南地区の土地改良区で復興支援にも力を注がれ、地元では集落営農の立ち上げとともに農用地利用改善・営農両組合の事務局として経理統括、農地配分、転作品目選定・組合間の情報共有、また作業班「悠友の里」の指導者として、また農地利用最適化推進委員としても地権者との対話を通しながら農地保全に尽力されています。 以上の理由により、この度の推進委員改選にあたり、最も適任であると考え、組織を挙げて力強く推挙いたします。	河南2区	無
10	木村 和広	58	男	農業	昭和60年3月 石巻工業高等学校（土木科）卒業 昭和60年4月～平成6年5月 ㈱アルプス電気 涌谷工場 平成6年7月～平成29年6月 いしのまき農業協同組合 平成28年1月～ 認定農業者 平成30年8月～ 農事組合法人アスターファーム 理事 平成31年4月～ 農業共済 共済部長 平成31年4月～ 沢田地区推進協議会 役員 平成31年4月～ 大谷地区推進協議会 役員 平成31年4月～ 稲井地区保全会広域協定 役員 令和3年4月～ 石巻市農地利用最適化推進委員	水稻	農事組合法人 アスターファーム 理事 阿部 勝徳	農産物の生産加工並びに販売に関する事業	4	定款に準ずる	大谷地、沢田地区推進協議会の役員として地域農業の経営並びに農用地の利用集積の実現のために活動を行っている。 又、地域の役職や農業関係の仕事に関しても率先して取り組んでいます。 これまでの経験と知識を活かし農地利用最適化推進委員として活躍できる人物でありますので推薦いたします。	石巻2区	無

被推薦者（推薦を受けた者）						推薦者（推薦した者）							
番号	氏名	年齢 (歳)	性別	職業	主な経歴	農業経営の状況	法人、団体等の名称及び 代表者氏名	目的	構成員 の数 (人)	構成員たる資 格	推薦の理由	推薦する 区域	農業委員 会委員へ の推薦の 有無
11	佐藤 和隆	57	男	農業	平成元年3月 日本大学農学部園芸学科 平成元年4月～平成17年3月 (株)渡辺採種場 平成17年4月1日～平成25年3月 就農 平成25年4月～令和2年5月31日 (株)イーハトーブ 令和2年6月～ (株)ビックリバー	水稲 露地野菜 施設野菜	株式会社宮城リスタ大川 代表取締役 大槻 稲夫	農産物の生 産・販売	11	定款に準ずる	大学卒業後、農業関係の仕事に従事していてその知識を活かし活動できる人物であり、推薦致します。	河北4区	無

※ 内容は、候補者推薦書に記載のとおりとしています。